

# 第5学年 国語科学習指導案

日時 平成28年9月14日(水)  
児童 5年1組 男8名 女15名 計23名  
授業者 榊原 正弥

- 1 単元名 伝えたい内容や目的に合わせ、資料を活用して説明しよう  
教材名 「和の文化について調べよう」(東京書籍5年)

## 2 身に付けさせたい力と言語活動の構想

### 〈既習〉

- ・ 問い合わせに応じて、図や資料から必要な情報を取り出して話す。
- ・ アンケート調査をして分かったことと考えたことを、図表やグラフを用いながら、聞き手に分かりやすく筋道立てて話して報告する。

### 〈児童の実態〉

- ・ 問い合わせに応じて、資料から必要な事柄を見つけ、補足する事柄も加えて案内することができる。
- ・ 相手や目的に応じて、理由や事例を挙げながら話すことが定着しておらず、相手の発言を受けて質問したり、主張したりするのが苦手な児童が多い。



### 〈身に付けさせたい力〉

- ◎ 目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。  
(話すこと・聞くこと イ)
- 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係付けること。  
(話すこと・聞くこと ア)

### 〈言語活動〉

- ・ いろいろな本や資料を読んで調べたことをもとにして、和の文化についての説明をすること。  
(言語活動例 ア)



### 〈単元のゴールの姿〉

- 初めにどのような観点で説明するのか、発表の構成を示す。

#### 【観点の選択・説明する観点の順序】

- ・ 「下駄は、2枚の歯の付いた板に鼻緒をつけ、普通は裸足で脚の親指と人差指の間に鼻緒を引っかけてはく、日本固有の履き物です。これから、下駄がどのように現在まで受けつがれてきたのか、『下駄の歴史』と『下駄を長く使うための工夫』という2つの観点で説明していきます。」

- 説明する内容と資料を関連付け、見せ方を工夫して話す。

- ・ 「物を大事に使っていた昔の人々は、下駄を長く使うためにいろいろ工夫してきました。これを見てください。(資料②を示す。)鼻緒を通す穴は普通は3つですが、穴が4つまたは6つあるものもあり、鼻緒を前後逆にして付け替えることができます。これは、前に力がかかり、前方の歯や板ばかりすり減ってしまいましたが、鼻緒を付け替え、前後逆に履くことで長持ちさせることができます。(資料②を下ろす。)

### 3 単元の目標と評価規準

- 和の文化について説明するという目的を意識しながら、進んで調べてみたい課題を探したり、資料の提示の仕方を工夫して話したりしようとしている。  
(関心・意欲・態度)
- ◎事柄が明確に伝わるように、説明の構成を工夫して話すことができる。  
(話すこと・聞くこと イ)
- 集めた情報を観点ごとに整理し、必要な情報を選んだり組み合わせたりすることができる。  
(話すこと・聞くこと ア)
- 文章のいろいろな構成について理解することができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(キ))

### 4 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての 知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>和の文化について説明するという目的を意識しながら、進んで調べてみたい課題を探したり、資料の提示の仕方を工夫して話したりしようとしている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">観察</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集めた情報を観点ごとに整理し必要な情報を選んだり組み合わせたりしている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">ア 観察・発言・ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事柄が明確に伝わるように、説明の構成を工夫して話している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">イ 観察・発言・ワークシート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章のいろいろな構成について理解している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">イ(キ) 観察・発言</p>

### 5 単元の指導計画 (10時間)

次	時	主な学習活動	見通しと言語活動の手立て	評価規準
第一次	1・2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>和菓子についての教材文を通読し、和の文化について興味をもつ。</li> <li>「和の文化についての説明会」のVTRを見て、単元のゴールについてイメージをもつ。</li> <li>学習計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文の通読や、説明会のVTRの視聴を通して、本単元の学習のイメージをつかませる。 【見通し】</li> <li>VTRを見て気付いたことを交流し合い、身に付けたい力に気付かせる。 【言語活動】</li> </ul>	<p style="text-align: center;">関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材文を読んだり、VTRを視聴したりして、和の文化について調べ説明しようという意欲をもっている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・発言)</p>
第二次	3・4	<ul style="list-style-type: none"> <li>「和の文化」について、取り上げる題材と調べる観点を決め、いろいろな本や資料で調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文の観点を参考に、情報を集める観点を決めさせ、調べる計画を立てさせる。 【見通し】</li> <li>調べる計画に沿って、グループで役割分担をしながら、話したい内容に合った情報を集めさせる。 【言語活動】</li> </ul>	<p style="text-align: center;">話・聞 ア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の課題を解決するために、集めた情報の中から必要な情報を関係付けている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・ワークシート)</p>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べた情報の中から必要な情報を選んだり組み合わせたりして、説明する内容を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集めた情報を観点ごとに整理する活動であることを確認させる。 【見通し】</li> <li>観点ごとに整理した情報から、自分たちのグループで、相手の理解を深められる内容について考えさせる。 【言語活動】</li> </ul>	<p style="text-align: center;">話・聞 ア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集めた情報を観点ごとに整理し、必要な情報を選んだり組み合わせたりして、説明する内容を考えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・ワークシート)</p>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことが明確に伝わるように、説明の構成と必要な資料を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師のモデルを使い、文化に関わる専門的な語句や内容に補足が必要となることに気付かせる。 【見通し】</li> <li>グループ同士でイメージしにくいものや意味が分からない語句などを伝え合い、それをもとに資料を示す箇所を決めさせる。 【言語活動】</li> </ul>	<p style="text-align: center;">話・聞 イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事柄が明確に伝わるように説明の構成を工夫し、必要な資料を考えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・発言・ワークシート)</p>

第三次	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>構成に沿って、発表する内容を考え、資料を用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデルの説明会で使われた構成メモや資料を参考に、自分たちの発表で使う資料を作ることを確認させる。</li> <li>【見通し】</li> <li>作成した構成メモや資料をグループで確認し、助言や意見を出し合って、より良いものに改善させる。</li> <li>【言語活動】</li> </ul>	<p>話・聞イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表の構成や資料の使い方を意識して、説明する内容を考え、資料を作成している。</li> </ul> <p>(観察・発言・ワークシート・資料)</p>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明の内容や資料の使い方などについて、グループで助言し合いながら説明会の練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表練習の手順を示して、活動の見通しをもたせる。</li> <li>【見通し】</li> <li>構成メモをもとに、資料を作成して説明する練習を行い、グループで助言し合う。</li> <li>【言語活動】</li> </ul>	<p>話・聞イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成メモをもとに、用意した資料を用いながら説明する練習を行い、より良い説明の仕方を考えている。</li> </ul> <p>(観察・発言・ワークシート)</p>
	9・10	<ul style="list-style-type: none"> <li>「和の文化」についての説明会をする。</li> <li>単元の振り返りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「説明会の進め方」にもとづいて、各グループで役割分担を確認させ、見通しをもたせる。</li> <li>【見通し】</li> <li>資料を提示しながら説明会を行うどのような力が身に付いたか振り返らせる。</li> <li>【言語活動】</li> </ul>	<p>話・聞イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことを意識して、事柄が明確に伝わるように資料を活用して説明したり、自分の意見や知識と比べながら発表を聞いて感想を述べたりしている。</li> </ul> <p>(観察・発言・ワークシート)</p>

## 6 本時の学習 (2時間/10時間)

### (1) 目標

VTRを見て「和の文化」についての説明会のイメージをつかみ、学習の見通しをもつことができる。

### (2) 展開

段階	活動内容	○手立て ・留意点 ◇評価規準	備考
導入 5分	1 前時の学習を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文を通読したことを振り返り、和菓子について興味をもったことを出させる。</li> <li>和菓子の他の「和の文化」について考えさせる。</li> <li>「和の文化についての説明会」のVTRを見せ、説明会をするための学習をしていくことを確認する。</li> </ul>	
	2 本時の学習課題を把握し、学習の見通しをもつ。 (1) 本時の課題を確認する。		
	VTRを見て、説明会のイメージをつかみ、学習計画を立てよう。		
	(2) 学習の流れを確認する。 ①「和の文化についての説明会」のVTRを見る。 ②どのような力を身に付ける必要があるか考える。 ③単元名を設定する。 ④学習計画を立てる。 ⑤今日の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の流れを提示して、本時の学習の見通しをもたせる。</li> <li>本時の学習を振り返る際の視点「説明会のVTRを見て感じたこと」「本単元で身に付けたい力について感じたこと」を示し、課題意識を持続させる。</li> </ul>	

<p>展開 30分</p>	<p>3 学習課題に取り組む。 (1)「和の文化についての説明会」のVTRを2回見る。</p> <p>(2) 本単元で身に付けたい力について考え、単元名を設定する。</p> <p>(3) 学習計画を立てる。</p>	<p>○VTRを視聴し、本単元の学習のイメージをつかませる。</p> <p>【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目のVTRを見る際は、自分が説明をするとしたら、どんなことを工夫したり気を付けたりしながら説明したいか考えさせる。</li> <li>・VTRを見て気づいたことを発表させる。</li> <li>・2回目のVTRを見る際は、1回目の視聴で気付いて発表し合ったことを整理し、見る視点を確認してから見させる。</li> </ul> <p>(見る視点)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①熊野筆の説明をする上で、説明する観点がはっきり分かっていたか。</li> <li>②使った資料は、聞き手が内容を理解しやすいものになっていたか。</li> <li>③資料を見せたり下ろしたりするタイミングはどうだったか。</li> </ol> <p>・VTRを見て気付いたことを発表させる。</p> <p>○VTRを見て気付いたことを交流し合い、身に付けたい力に気付かせる。</p> <p>【言語活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「伝えたい内容や目的に合わせ、資料を活用して説明しよう。」という単元名を設定する。</li> <li>・単元を通して身に付けたい力を意識しながら学習計画を立てさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ</li> <li>・DVD</li> </ul> <p>中学校区 視点1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシート</li> </ul>
<p>終末 10分</p>	<p>4 学習のまとめをする。</p> <p>5 学習の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今日は、VTRを見て、和の文化についての説明会をするために説明する観点をはっきりさせたり、分かりやすい資料を作ったりすることが大切だと分かりました。学習計画に沿って、しっかりと身に付けていきたいです。</p> </div> <p>6 次時の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板書を使って本時の学習内容を児童と一緒に振り返り、学習のまとめをする。</li> <li>・視点を意識しながらVTRを見たことや、それをもとに本単元で身に付けたい力を考えたことなどについて、単元振り返りシートに記述させる。</li> </ul> <p>◇「和の文化」について関心をもち、調べて説明するという目的を意識してVTRを視聴している。関 (振り返りシート・発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時は、「和の文化」について調べる内容を決め、調べ学習をすることを確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシート</li> </ul> <p>中学校区 視点2</p>

\*遠野中学校区授業改善の視点に関わって

視点1〈課題意識の持続のために〉

- ・視点を示してVTRを視聴したり、視聴後に気付いたことを発表させ学習計画を立てたりすることで、課題意識の持続を図る。

視点2〈達成状況の把握のために〉

- ・視点を意識しながらVTRを見たことや、それをもとに本単元で身に付けたい力を考えたことなどについて、単元振り返りシートに記述させる。

(3) 板書計画

